



- 国際会長主題:フェロウシップとインパクトで次の100年へ Samuel Chacko (インド)
- アジア太平洋地域会長主題:新しい時代とともに、エレガントに変化を Chen Ming Che (台湾)
- 東日本区理事主題:未来に向けて今すぐ行動しよう 佐藤 重良 (甲府 21)
- あずさ部長主題:ワイズへの参加と交流を楽しもう 後藤 明久 (富士五湖)
- 甲府やまなみクラブ会長主題:準備を整えよう! 藤原 一正

甲府やまなみ  
ワイズメンズクラブ  
2022年 12月  
No.3

●今月の強調目標  
キリスト教理解・IBC

●今月のことば  
「このお話、ぜんぶ『夜』のできごとだね。」

山梨YMCA学童の子どものことばより 福田奈里子 さん 選

- 今月の例会案内 (第3回)
- あずさ部長公式訪問
- 日時: 2022年12月7日(水) 18:30~20:30
  - 会場: ホテル談露館
  - 司会: 米山 俊彦 君
  - ・開会点鐘 藤原 一正 会長
  - ・ゲスト・ビジター紹介 司会者
  - ・ワイズソング 一同
  - ・会長挨拶 藤原 一正 会長
  - ・今月のことば 福田奈里子 さん
  - ・ワイズディナー
  - ・部長卓話 あずさ部部長 後藤 明久様  
「ワイズの1年~富士五湖バージョン」
  - ・ハッピーバースデー&アニバーサリー
  - ・諸報告
  - ・YMCAの歌 一同
  - ・閉会点鐘 藤原 一正 会長

Photo of monthly



11月3日「第62回山梨YMCAチャリティーバザー」終了後、YMCAスタッフとワイズ4クラブのメンバー

11月のデータ

会員数	11名	例会出席	9名
ゲスト	1名 (大澤祥子様)		
例会出席率	82%	ニコニコ	2,850円

ハッピーバースデー

メン	米山 俊彦	(12/12)
	土橋 順	(12/28)
メネット	遠藤 愛	(12/5)

アニバーサリー  
藤原一正・チョンラダー(12/18)

今月のことば

イエス・キリストの誕生の物語を学童の子ども達にした時のこと。旅の途中で産気づいたマリアが出産したのは夜の馬小屋でした。その赤ちゃんこそがイエス・キリスト。その物語を語っているときに発せられたのが冒頭の言葉です。

人は生きていれば誰も人生の中で「暗闇」を経験します。そんな人生の「夜の暗闇」の真ん中に救い主イエス・キリストが来て下さった。そのイメージがストンと心に入ってきたのでした。灯りをともされたわたしたちは、今まさに先の見えない暗闇を生きざるを得ない人たちの、小さな灯になれるといいな…と思います。

## ●●●● 11月例会報告 ●●●●

やまなみクラブ11月例会は、11月2日(水)、午後6時30分から、ホテル談露館「武田の間」で開催されました。9月のチャーター以来、10月は「グローバルフェスタ」の打上げ会を例会としたので、定例会場では今回が初めてとなります。真新しい万国旗やバナーを設える時は、改めて新クラブ設立の喜びとこれからのクラブ運営へ身の引き締まる思いでした。

米山俊彦書記の司会、藤原一正会長の点鐘で開会しました。今月は会員卓話として、弁護士である土橋順さんが「裁判員裁判を通して考える私たちの社会」と題して話されました。



要点を列挙すると

●司法制度の変遷(改革) ●裁判員制度は裁判の民主化という意味合いで、平成21年5月21日に施行  
●裁判員制度の解説 ●刑法犯の検挙数は激減している。平成16年は約39万件→令和2年約18万件、このうち65歳以上の犯罪が増加(平成30年-21.7%)、

再犯率も増加(平成16年-35.7%→令和2年-49.1%)

●再犯者への入口支援と出口支援・犯罪の要因は個人の特性と社会的背景、裁判員として社会的背景にも目を向けてもらいたい。●ご自身が担当した事件を例に法廷での判決の難しさ等。

普段、縁の遠い裁判の世界が何となく身近に感じたのは私だけではないでしょう。

この後、既存のクラブでは別の日に行なっている役員会にあたる部分を、やまなみクラブでは当面、会員数も少ないことから全員が役員と見做して、諸報告の部分で充てることにしました。仕事盛りの若いメンバーには月1回の出席で済むわけです。足りない部分はメールやラインを使って補う事にしました。

時間が超過したので、YMCAの歌は割愛して閉会しました。例会プログラムについては、Change!2022のアクションプランを参考にしていますが、冒頭のワイズソングは歌い、聖句朗読や食前感謝は割愛し各自で感謝していただきました。(仙洞田安宏)

### ニコニコメッセージより

\*例会に出席させていただきありがとうございました。

(大澤祥子)

\*土橋会員のたいへん良い卓話を聴けて、大変良い例会でした。ありがとうございました。(三井雅之)

\*土橋さんの卓話が素晴らしかった。(無記名)

\*6年振りにワイズに戻ってきました。よろしくお願いします。

(渡邊 隆)

\*土橋さんは東京クラブの大槻展子さんと司法研修所時代の同期生ということで、ワイズの繋がりを感じます。

(仙洞田安宏)



## 山梨 YMCA チャリティーバザーに参加して

米山 俊彦

11月3日文化の日、「第62回山梨YMCAチャリティーバザー」に、藤原会長、仙洞田さん、松本さんとともに参加をしました。

当日は、天候に恵まれ、清々しい秋空の下、暖かな小春日和の中を幼い子供達から高齢者の方まで様々な年齢層や外国の人達など、たくさんのお客さんが来場し、開店前から行列ができるほどの盛況ぶりでした。

その中には、より安価で良い品物を熱心に探す人や品物を購入する事でYMCAを応援したいと考える人など、皆さんが思い思いの考えで、それぞれに「チャリティーバザー」を楽しんでいました。

バザーには、開催日以前の準備段階から当日の運営や撤収作業に至るまで、甲府ワイズメンズクラブと甲府21ワイズメンズクラブ、そして富士五湖ワイズメンズクラブからも多くの会員の皆さんが、各クラブの揃いのスタッフジャンパーで参加されていて、率先して、そして楽しみながら活動している様子からYMCAを支援するワイズメンズクラブ会員相互の連帯感と絆の強さを改めて感じました。

私も甲府クラブの方々と一緒に「びっくり市」のお手伝いをさせていただきましたが、他のクラブの方との交流もあって、有意義な時間を過ごすことができました。

これからもYMCAをはじめ各ワイズメンズクラブの

様々な事業とも連携・交流を図る事で、「甲府やまなみワイズメンズクラブ」の活動範囲を少しずつ広げていきたいと思いました。



### バザー前日の準備

バザー前日の早朝、遠藤恭範会員と遠藤さんの会社の社員さん数名、藤原会長で、「びっくり市」の大型テント張り、今年初めての試みである「YMCAタレントショー」のためのステージを作りました。



## 大澤英二 召天二周年記念 講演のつどい

仙洞田安宏

大澤英二さんが亡くなられて丁度2年となる11月12日(土)、山梨YMCA大澤英二記念ホール・ベテルにおいて、講演のつどいが開催されました。

講演に先立ち開会礼拝があり、元甲府教会の寺島昭二牧師による奨励がありました。

講演はYMCA史学会理事長の齊藤實氏による「大澤英二にみるYMCA運動の真髄～YMCA史学会から学ぶ～」と題したテーマでした。

東京YMCA(東京基督教徒青年会)創立以降の歴史の中で見た日本のYMCAの立ち位置と、それに大澤英二および山梨YMCAをリンクさせ、現在携わっているYMCA史学会の使命を話されました。

齊藤さんは、ワイズメンズクラブでも日本区時代のヒストリアンを務められた方で、95歳とは思えぬ精力的な講演に驚かされました。

参加者は約80人、やまなみからは松本・福田・仙洞田の三人でした。

## 東西交流会に参加しましょう!

ワイズ国際協会100周年、東西日本区分割25周年を記念して、「第3回東西日本区分交流会」が神戸市で開催されます。

▼期日:2023年2月4日～5日(日)

▼会場:ANAクラウンプラザホテル神戸、神戸YMCA

▼登録費:20,000円

▼申込締切:2023年1月30日

誕生間もないやまなみクラブですが、他クラブ(特に西日本地域)の方々と交流できる絶好の機会です。

**第3回 神戸集合!**  
**東西日本区分交流会**

スローガン 語ろうワイスの未来!  
ともに手をとり次の100年へ

**2023年2月4日(土)～5日(日)**  
**ANAクラウンプラザホテル神戸**  
**神戸YMCA**

登録費 20,000円  
(宿泊費は含まれておりません)

受付開始 2月4日12:00  
イベント開始 13:00  
閉会予定時間 2月5日13:00

4日午会 新任活動部長フォーラム (2-3)フォーラム  
キワニス・ワイズ  
オープニングセミナー  
2日: Youth action 発表  
5日午会 早稲五社  
特別会  
・発表を聴きもうと  
・おしなわち作り  
・神戸の街を歩こう  
・グループセミナー

2022年にワイズメンズクラブ国際協会は100周年を、東西日本区分は25周年を迎えました。次の100周年に向けて語り合おう!!

事務局 東西交流会実行委員会  
Email:hirokazu@iris.eonet.ne.jp(吉田)



「続けることの意味」

山梨 YMCA 総主事 中田 純子

11月3日文化の日に、毎年恒例の第62回山梨YMCA「チャリティーバザー」が屋外実施で開催されました。コロナ禍でありながら、多くの皆様が集う素晴らしいチャリティーバザーとなりました事に感謝申し上げます。

総主事就任1年目のチャリティーバザーで神様からの贈り物かと思える出来事がありました。5年前に児童発達支援事業を開設し、生きづらさを抱えた当時17才の少女をお預かりしていました。その彼女が大学4年生となり就職内定2023年4月から福祉職に就く事を報告に来てくれました。彼女を見た瞬間バザー会場で思わずギュッと抱きしめ「会えてよかった。」と涙した私でした。いつも心の片隅で心配していただけに、彼女が私に会いに来てくれたことは喜びの瞬間でした。また、手渡された手紙に目を通すと『お世話になった当時、学校に行けずYMCAに行くことで何とか自分の存在理由を探していた私をぎゅっと抱きしめ「いつでも、来なさい」と言ってくれたことを今でも思い出します。』と記されていました。当時の行動、言葉が5年経った今、彼女に対し同じ行動、こちらが言ってあげた言葉につながる言葉を私自身が伝えられたことに感謝しかありませんでした。

「人とつながり、その人のやりたい何かが見つかり、良くなっていく人々」、これまで私たちが目指して来たことが彼女との再会で実を結び喜びと感謝が溢れました。

さらに彼女から、「11月3日はYMCAのバザーが行われる日だったと思い、どうしてもお会いして報告したかったので一か八か来てみました。」と言。YMCAがこれまで同じ日に続けてきた事の意味と大切さ、先人の想いはここに在ると実感いたしました。これからも、山梨の地においてひとりひとりが輝きを放ち、よりよい地域づくり、人づくりのために寄り添いを続けられることを強く希望します。これから63回、64回へとつながる未来を想像し、今後は、自粛してきた人に必要な「食」をテーマとしたバザーを行えることを目指したいと思います。

今回もワイズメンズクラブから様々な形でご協力頂きました。実施まで実行委員会を重ね、お忙しい中出席して下さった関係者の皆様、本当にお疲れ様でした。これまで繰り返しお伝えしてきていますが、山梨YMCAがワイズメンズクラブの皆様と共に豊かな歩みを与えられていること、そして継続できている事に意味があり、誇れることであると感謝しかありません。この関係が継続されることを祈りその時を持ちつづけたいと思います。

今月の強調目標

IBC (International Brother Clubs)

国際兄弟クラブ

クラブが外国のクラブと兄弟クラブ締結を行い、永続的な交流を続けること。また、その相手クラブのことも指す。新たにIBC関係を結ぼうとするクラブ同士は、十分な準備を行った上で、締結書を交わす。締結は、IBC国際事業主任が締結書にサインすることにより正式に認められる。(2022-2023東日本区ハンドブック・ワイズ用語より)

親クラブの甲府は台南(台湾)と、甲府21はアデレード(オーストラリア)とIBC関係にあります。

行事予定

✓2023年1月8日(日)

・お正月を遊ぼう(甲府駅北口よっちゃばれ広場)

✓1月10日(火)

・4クラブ(甲府・甲府21・富士五湖・やまなみ)合同新年例会、18:30～、ホテル談露館

✓2月1日(水)

・2月TOF例会(山梨YMCA)

✓2月4日(土)・5日(日)

・東西日本区交流会(詳細は3ページ)

✓2月11日(土)

・あずさ部評議会(ホスト:甲府クラブ)

諸報告

- ✓11月5日(土) 第2回東日本区役員会  
ハイブリッド形式・仙洞田出席
- ✓11月11日(金)山梨YMCAチャリティーバザー反省会  
出席:松本・仙洞田・福田
- ✓11月12日(土)大澤英二召天二周年記念講演  
出席:松本・仙洞田

諸連絡

- ✓後期半年報の締切が2023年1月10日(火)です。クラブから後藤あずさ部長へ報告
- ✓次期クラブ会長を選任し、1月28日(土)までに次期部長(長野クラブ・森本俊子さん)へ報告
- ✓後期の東日本区費の納期が2月15日です。従ってクラブ会費(後期分)を2月例会で徴収します。